

# 「課題名：リパスジル点眼液の続発緑内障におけるより効果的で安全な使用 に関する後向き多施設研究」について

## ○ 研究の意義・目的

緑内障治療薬であるリパスジル点眼液（商品名グラナテック）の続発性緑内障における眼圧下降効果および副作用発現などを調査し、データ解析を行うことで今後の緑内障治療の発展に役立たせます。

## ○ 研究対象者

2012年12月～2018年9月の間に、広島大学病院眼科でぶどう膜炎続発緑内障、ステロイド緑内障、落屑緑内障群に対してリパスジル点眼で治療されている患者さんです。

## ○ 研究方法

本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。

カルテから転記する内容は年齢、性別、続発緑内障病型、併用薬、視力、視野、細隙灯検査所見、隅角所見、眼底所見です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）

以下の機関と共同で研究します。（熊本大学に情報を集め熊本大学（研究責任者 谷原 秀信）が解析します）

岐阜大学眼科、金沢大学眼科、東邦大学眼科、福井大学眼科、神戸大学眼科、東京大学眼科、東北大学眼科、秋田大学眼科、新潟大学眼科、北海道大学眼科、地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院眼科、宮田眼科病院、井上眼科病院、三栄会 ツカザキ病院 眼科、京都府立医科大学眼科、御池眼科池田クリニック

## ○ 試料・情報の管理責任者

広島大学視覚病態学教室 教授 木内 良明

## ○ 研究期間 2018年7月17日（委員会承認後）～2019年3月31日

## ○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。（モニタリング有の場合）ただし、モニタリングのためプライバシーが保護されることを条件に、研究者から業務委託された者が、あなた個人を特定できる形で診療情報を閲覧することがあります。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

\* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

Tel : 082-257-5247

広島大学 医歯薬保健学研究科 視覚病態学

教授 木内 良明 (研究責任者)

大学院生 徳毛 花菜 (担当者)